

「愛」という贈り物

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。

今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。
 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。
 この方こそ主キリストです。
 あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。
 これが、あなたがたのためのしるしです。」
 (ルカ 2:10~12)

※クリスマスは誰のため？ それは あなた のためです。

1. キリストは 神様の愛そのもの です。

(ヨハネ 3:16) 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。

それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

(1ヨハネ 4:10 リビング訳) この神様の行為によって、私たちは、何がほんとうの愛か、
 知ることができました。真の愛とは、神様に対する私たちの愛ではなく、
 私たちに対する神様の愛なのです。それは、私たちの罪を責める自らの怒りをなだめるために、
 神様がひとり息子を差し出された愛に尽きるのです。

2. キリストを 心に受け入れる時 神様の愛が心に満ち溢れます。

(1ヨハネ 4:12 リビング訳) 私たちは、これまで一度も神様を見たことがありません。

しかし、互いに愛し合う時、神様は、私たちの心の中に住んでくださり、心の中の神様の愛を、
 なおいっそう強めてくださるのです。

(ローマ 5:5 リビング訳) そうなった時、どんなことが起ころうと失望落胆せず、

また、万事が益であるとわかります。それは、神様がどんなに深く愛していただくか、
 わかるからです。私たちは、そのあたたかい愛を全身で感じています。

それは、神様が聖霊様を与えてくださり、その聖霊様が私たちの心に、神様の愛を満たして
 くださっているからです。

3. 神様の愛は 互いに分かち合う 時にさらに豊かな愛へと成長します。

(1ヨハネ 4:7 リビング訳) 愛する友よ、互いに愛し合ひましょう。愛は神様から出ています。ですから、
 人を愛する親切な人は、その行ないによって、自分が神様の子供であることを証明すると同時に、
 ますます深く、神様を知るようになるのです。

(1ヨハネ 4:11) 愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、
 私たちもまた互いに愛し合うべきです。

「愛」という贈り物

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。

今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。
 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。
 この方こそ主キリストです。
 あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。
 これが、あなたがたのためのしるしです。」
 (ルカ 2:10~12)

※クリスマスは誰のため？ それは _____ のためです。

1. キリストは _____ です。

(ヨハネ 3:16) 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。

それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

(1ヨハネ 4:10 リビング訳) この神様の行為によって、私たちは、何がほんとうの愛か、
 知ることができました。真の愛とは、神様に対する私たちの愛ではなく、
 私たちに対する神様の愛なのです。それは、私たちの罪を責める自らの怒りをなだめるために、
 神様がひとり息子を差し出された愛に尽きるのです。

2. キリストを _____ 神様の愛が心に満ち溢れます。

(1ヨハネ 4:12 リビング訳) 私たちは、これまで一度も神様を見たことがありません。

しかし、互いに愛し合う時、神様は、私たちの心の中に住んでくださり、心の中の神様の愛を、
 なおいっそう強めてくださるのです。

(ローマ 5:5 リビング訳) そうなった時、どんなことが起ころうと失望落胆せず、

また、万事が益であるとわかります。それは、神様がどんなに深く愛していただくか、
 わかるからです。私たちは、そのあたたかい愛を全身で感じています。

それは、神様が聖霊様を与えてくださり、その聖霊様が私たちの心に、神様の愛を満たして
 くださっているからです。

3. 神様の愛は _____ 時にさらに豊かな愛へと成長します。

(1ヨハネ 4:7 リビング訳) 愛する友よ、互いに愛し合ひましょう。愛は神様から出ています。ですから、
 人を愛する親切な人は、その行ないによって、自分が神様の子供であることを証明すると同時に、
 ますます深く、神様を知るようになるのです。

(1ヨハネ 4:11) 愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、
 私たちもまた互いに愛し合うべきです。